

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表日:令和5年2月1日

集計期間:令和4年9月1日~9月30日

事業所名:渋谷区障害者福祉センター代々木の杜(放課後等デイサービス)

回答数:4名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		1		・体育館や交流室を借りている。 →活動や利用児、部屋の使用状況によっては、安全面や環境への配慮として部屋を分けたり、交流センターの部屋をお借りして活動することがある。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4				
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公表しているか	3			1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4				
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1			・利用時間に応じてプログラムを工夫しているが、きめ細やかには設定できていない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	1	1	2		・集団活動を中心に計画を作成している。 →集団活動が主だが、その中で必要に応じて個別に配慮した対応をしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4			・長期休暇の時には後回しになりやすい。 ・日をまたいでしまうこともある。 →業務や時間の都合上、その日のうちに振り返ることが難しいことがあるが、可能な限り情報を共有するようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1				
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1				
関係機 関や保 護者 との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	1	1	1	1	・医療的ケアが必要な児童はいないが、配慮が必要な児童は保護者と連携している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表日:令和5年2月1日

集計期間:令和4年9月1日~9月30日

事業所名:渋谷区障害者福祉センター代々木の杜(放課後等デイサービス)

回答数:4名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	1	1	・低・中学年までの利用なので卒業後の移行についての具体的な情報は提供できていないが、保護者会や面談の中で必要な時にはお伝えしている。しかし、情報としては不足しているため、今後も必要な情報は収集していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2		2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	1	・一般開放はしていない。行事等もない為、交流する場面がない。 →区内の小学校に在籍している方が多い為、現在のところ交流の機会は設けていない。
	27	(地域自立支援)協議会等への積極的に参加しているか	2	1		1	・担当者が施設代表として参加している。
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	2	1	・時間を設けて実施はしていないが、個々の相談に応じている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1		1	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1		2	1	・法人の広報誌で年3回ほど情報発信。その他必要な情報については別途お知らせを配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	2	1	・地域住民の招待はないが、外部講師の招待はしている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2			・保護者に周知できているかは不明。 →利用開始時や訓練を実施した際に保護者に周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	1		・有事に慌てず動けるほどには取り組めていない。 →放課後等デイにおける避難訓練の頻度や流れを見直した。今年度は各曜日で引取り訓練を実施した。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		1		・事前の説明は不十分。 →現在のところ該当するケースはないが、その際の流れについては職員間で周知している。また、とっさに起きてしまった際の対応についてはその都度保護者に説明をするようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2		1	1	・アレルギーの聞き取りはしているが、現在施設内で食事の場を提供していない為、そのような対応はしていない。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4					

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。